

日本青年会議所 建設部会
2019年度 議長 所信

官公庁意見交換会議議長 須藤 俊基

ソーシャルネットワークのめまぐるしい普及による現代において、我々は建設産業の情報を共有することが安易になったにも関わらず、本質をとらえた情報や現場の意見を本当に取り入れられていないと考えます。

情報は武器なり。正しい情報を共有し、現場の意見を今まで以上に取り入れることで、安全性を向上するとともに青年経済人としてチャンスを活かすために官公庁との意見交換会議を行います。

継続は力なり。一過性の意見交換にするのではなく継続的な関係を構築することにより、本当に建設産業が官公庁に求めていること、官公庁が建設産業に求めていることが今まで以上に信憑性を表すことで、安心して生活できる真に豊かな社会づくりに貢献します。

官公庁意見交換会議は定例会・諸会議において役員を除く全ての部会員が冒頭より共に参加することのできる唯一の事業になり、参加者一人ひとりの考え方、会議への取り組み方が見えるとともに現場の声を届けてくれるので、「私の業務なら取扱うことができる」等ビジネスを含めた会員交流ができるので、現役メンバーとシニアの先輩方との繋がりをより一層深める機会にします。

青年経済人である我々は建設産業の更なる発展のため、常に広い視野で自分達の住み暮らす地域のみではなく、地方の抱えている問題に注視しなければなりません。本年も「トップランナーフォーラム」に参画し、地域をけん引するリーダーになるべく率先して行動します。

結びに、できない理由は考えず、どうしたらできるのかを考え、常に新しいことに挑戦し、目的達成の為に日々邁進してまいります。